

函 教 文

令和5年(2023年)4月14日

報道機関 各位

函館市教育委員会生涯学習部

文化財課長 木村 元子

史跡垣ノ島遺跡デジタルコンテンツの全部公開について

このことについて、世界遺産登録の1周年を迎えた昨年7月から一部コンテンツの提供を行っていましたが、このほど全てのコンテンツが完成し、公開を開始しましたので、取材および報道方よろしくお願いいたします。

記

1 内容

(1) AR (拡張現実)

①狩猟 ②ムラの暮らし ③竪穴建物 ④発掘調査

(2) VR (仮想現実)

⑤展望デッキ ⑥竪穴建物群 ⑦盛り土遺構の夏と冬
⑧縄文から続く景観

(3) 情報案内

案内看板, 施設情報, 周辺情報

(4) デジタルサイネージ

遺跡の紹介動画, 見学案内など

2 場所

史跡垣ノ島遺跡 各所 (函館市臼尻町)

3 その他

(1) ご自身のモバイル端末で体験される場合は、ストリートミュージアム
®アプリ (©Toppan. inc. iOS 版, Android 版) のインストールが必要になります (現地でもインストールできます)。

(2) アプリを使える端末を貸し出します (4月21日(金)開始予定)

(3) その他詳細については、添付資料をご確認ください。

生涯学習部文化財課

担当: 吉田・小塚

電話 21-3472

Digital Contents / Kakinoshima Site

デジタルコンテンツで縄文体験!



世界遺産 垣ノ島遺跡

- ◆ AR(拡張現実)
- ◆ VR(仮想現実)
- ◆ 音声案内
- ◆ 多言語解説
日・英・中[簡・繁]・韓

あなたのスマートフォン端末で、遺跡を見学しましょう。
縄文人の生活や発掘現場がデジタル技術で見られます。

▶ フリー Wi-Fi に接続



[SSID] kakinoshimasite
[PASS] sekaiisan

▶ QRコードを読み取ってアプリを入手



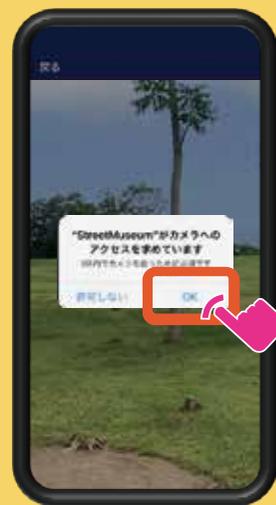
ストリートミュージアム®
対応 OS : iOS・Android

無料

※一部の端末では、アプリをご利用できません。

▶ アプリの使い方

- アプリを起動して
ご利用規約に同意する
- 位置情報を許可する
- コンテンツを
ダウンロードする
- START をタップ
- MAP ボタンを
タップして
見学を始めよう
- カメラを許可すると
AR が体験できます



▶ アプリの楽しみ方

拡張現実



ARで現れた縄文人や建物と一緒に写真が撮れます



カメラボタンをタップであなたのスマートフォンに保存されます



仮想現実



一度見たVRは遺跡を出た後も繰り返し見られます



アプリ内のVRコレクションをタップしてご覧ください



▶ コンテンツスポット



拡張現実：

①狩猟 ②ムラの暮らし ③竪穴建物 ④発掘調査



仮想現実：

⑤展望デッキ ⑥竪穴建物群 ⑦盛り土遺構の夏と冬 ⑧縄文から続く景観



情報案内：

案内看板や施設情報、周辺情報などが見られます。



デジタルサイネージ：

大きな画面と音声で遺跡の解説や見学の案内などが見られます。

問合せ 函館市縄文文化交流センター
〒041-1613 函館市白尻町 551-1
電話 0138-25-2030



アプリが使える端末を貸し出します。
詳しくは現地スタッフへお問合せ下さい。

無料貸出